

施策分析シート（令和2年度）

No1

施策名	魅力あふれる個店づくり	施策No	05-05	部課名	産業経済部産業振興課
関連部課名		課長名	秦野	内線	445

行政評価 事業体系	分野	III	産業革新都市
	政策	05	活力ある地域経済づくり

目的	来街者が何度でも訪れたい魅力ある店舗を生み出すための支援を充実するとともに、意欲のある個店同士が連携し、技術と知恵を結集させることのできる仕組みづくりを支援する。
----	---

指 標	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
			29年度	30年度	元年度			
	①	まちの産業	2.56	2.60	2.60	荒川区の企業（お店や町工場など）は元気で活力があると思いますか？		
	②							
	③							
④								
標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明	
			29年度	30年度	元年度	2年度 見込み		
	①	街なか商店塾 参加店舗数（店）	68	72	64	30	80	令和2年度は、商店塾の動画配信を行う 店舗数
	②	一店逸品運動 参加店舗数（店）	10	8	0	0	0	令和2年度より、魅力あふれる個店づく り事業に統合
	③	魅力あふれる個店づくり事業 メールマガジン登録数（件）	25	38	49	65	500	魅力あふれる個店づくり事業の会員及び メルマガ会員の合計数
	④							
	⑤							

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目		30年度	元年度	差額	行政収入	勘定科目		30年度	元年度	差額
	給与関係費		7,673	8,115	442		地方税		0	0	0
	物件費		1,830	3,197	1,367		国庫支出金		0	0	0
	維持補修費		0	0	0		都支出金		0	10,257	10,257
	扶助費		0	0	0		分担金及び負担金		0	0	0
	補助費等		3,970	23,944	19,974		使用料及び手数料		0	0	0
	減価償却費		0	0	0		その他		0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0		行政収入合計(a)		0	10,257	10,257
	賞与・退職給与引当金繰入額		893	1,241	348		行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲ 14,366	▲ 26,240	▲ 11,874
	その他行政費用		0	0	0		金融収支差額(d)		0	0	0
	行政費用合計(b)		14,366	36,497	22,131		通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 14,366	▲ 26,240	▲ 11,874
	特別費用(g)		0	0	0		特別収入(f)		0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0		当期収支差額(e)+(h)		▲ 14,366	▲ 26,240	▲ 11,874
貸借対照表	勘定科目		30年度	元年度	差額	流動負債	勘定科目		30年度	元年度	差額
	収入未済		0	0	0		還付未済金		0	0	0
	不納欠損引当金		0	0	0		特別区債		0	0	0
	その他の流動資産		0	0	0		賞与引当金		370	380	10
	有形固定資産		0	0	0		その他の流動負債		0	0	0
	土地		0	0	0		固定負債		2,820	3,412	592
	建物		0	0	0		特別区債		0	0	0
	建物減価償却累計額		0	0	0		退職給与引当金		2,820	3,412	592
	工作物等		0	0	0		その他の固定負債		0	0	0
	工作物等減価償却累計額		0	0	0		負債の部合計		3,190	3,792	602
	無形固定資産		0	0	0		正味財産		▲ 3,190	▲ 3,792	▲ 602
	建設仮勘定		0	0	0		正味財産の部合計		▲ 3,190	▲ 3,792	▲ 602
	その他の固定資産		0	0	0		負債及び正味財産の部合計		0	0	0
	資産の部合計		0	0	0						

財務諸表に関する特徴的事項等

○行政費用として給与関係費や補助費等の割合が高くなっている。令和元年度は補助費等が増加しているが、「商業・サービス業経営力向上支援事業」を開始したことによるものである。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○令和元年度の家計消費状況調査によると、ネットショッピングを利用した世帯の割合は、過去10年間で24.7ポイント増加する等、消費者の購買行動は大きく変化している。 ○こうした中、区では地域に密着した商店街ならではの個店に着目し、その魅力と存在価値を高めるため、「街なか商店塾」や「一店逸品運動」を推進し、こだわりの店の発掘やPRを進めている。 ○平成29年度からは、「魅力あふれる個店づくり事業」を開始し、意欲のある個店の支援、個店同士の連携構築、新たなアイデアや取組に対する支援等を実施している。また、令和元年度からは、「商業・サービス業経営力向上支援事業」を開始し、集客力や労働生産性向上につながる設備・備品・ITツールの導入を後押する等、魅力あふれる個店づくりをより一層推進している。
課題	○商店街の客足が減少傾向にある中、多くの個店では、顧客との会話を通じて消費者の購買意欲を引き出すことのできる、商店街ならではの優位性を活かしきれていない。その隠れた魅力を掘り起こすための支援が必要である。 ○個店が単独で、情報の収集や事業のPR等の取組を行うことは限界があるため、個店同士が互いに連携・協力し、相乗効果を上げるネットワーク構築が必要である。 ○店舗や設備の老朽化が進んでいる個店が多く存在しており、個店の魅力向上や集客力向上につながる設備更新をより一層促していくことが課題である。 ○令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、飲食店を中心に客数が大幅に減少する等、多くの個店が厳しい経営状況に置かれている。
今後の方向性	○意欲ある個店への継続的な支援として、「魅力あふれる個店づくり事業」や「街なか商店塾」をより一層推進し、個店の魅力向上に取り組む。 ○魅力あふれる個店の発掘を進めるとともに、個店の魅力の一層の向上を図るため、専門的な知識を持ったコーディネータによるアドバイス、ノウハウの提供等の支援を充実させる。 ○「魅力あふれる個店づくり事業」では、魅力ある個店同士が、商店街の枠を越えて新たな連携構築を進めることのできる環境を整備するとともに、他業種との連携を強化する仕組みづくりを支援している。今後は、個店同士が主体的に情報交換や相互の支援等を行える機会を充実させる等、新たなアイデアや取組の創出につながる支援を展開していく。 ○新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、令和2年度の「街なか商店塾」は商店塾の動画配信を行っていく。また、「魅力あふれる個店づくり事業」はオンライン相談やオンラインセミナーを開催し、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に配慮しながら、個店の魅力を高める支援を行っていく。

施策の分類		分類についての説明・意見等
2年度	3年度	
重点的に推進	重点的に推進	意欲ある個店を積極的に支援し、個店の魅力を高めることは、区内商店街及び地域の活性化に繋がるため、重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		30年度	元年度	30年度	元年度	2年度	3年度	
魅力あふれる個店づくり事業	06-01-11	6,571	5,304	3,044	3,335	重点的に推進	重点的に推進	商店街や地域の活性化を図るためには、意欲のある個店の支援、個店同士の連携構築、新たな取組の実現に向けた支援を通じ、魅力ある個店を育成することが非常に重要であるため、重点的に推進する。
魅力ある店舗創出支援事業	06-01-19	1,417	492	913	0	推進	推進	事業実績・事業効果を踏まえ、事業の周知と実効性のある事業を展開する。商店街活性化及び個店改善につながる事業であるため、推進する。
街なか商店塾事業	06-01-21	5,818	5,461	1,787	2,999	重点的に推進	重点的に推進	個店支援の中心事業であるため、重点的に推進する。
商業振興功労賞表彰事業	06-01-27	561	1,538	56	60	継続	継続	商業事業者を顕彰することは、モチベーションの向上による商業振興につながることから、継続して実施する。
商業・サービス業経営力向上支援事業	06-01-39	0	23,702	—	20,747	重点的に推進	重点的に推進	区内商業・サービス事業者の集客力向上や労働生産性向上を図るため、重点的に推進する。
合 計		14,367	36,497	5,800	27,141			